



Chizai Tottori

知財とつとり
2025年12月号

vol.177



撮影：鳥取市 あおば公園
鳥取県発明協会 上田

発行：鳥取県知的所有権センター

〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1

■ 一般社団法人鳥取県発明協会

TEL : 0857-52-6728 FAX : 0857-52-6674

■ 公益財団法人鳥取県産業振興機構

TEL:0857-52-6722 FAX:0857-52-6674

目 次

- 1 **相談会** 令和8年1月「INPIT鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ
- 2 **企業PR** 三光株式会社
- 3 **お知らせ** いんぴっとONE 第13回セミナー（オンライン）
- 4-5 **開催報告** INPIT鳥取県知財総合支援窓口と鳥取県信用保証協会との包括連携協定締結
- 6 **開催報告** 「第67回鳥取県発明くふう展」 表彰式・入賞作品展示会
「第25回鳥取県未来の夢絵画展」
- 7 **開催報告** 「とっとり産業未来フェス」に出展
- 8 **企業連携出前授業** 令和7年度 少年少女クラブ 中国ブロック内合同研修会
- 9 **企業連携出前授業** 第16回 北凜産業(株)／倉吉市立社小学校
- 10 **企業連携出前授業** 第17回 (株)バードワークス／米子市立河崎小学校
- 11 **企業連携出前授業** 第18回 (株)ニシウラ／八頭町立八東小学校
- 12 鳥取県知的所有権センター担当者より 書籍のお知らせ
- 13 鳥取県特許関係情報（令和7年11月）

鳥取県知的所有権センター ポータルサイト



<http://tottorichizai.com/>

とっとりちざい

検索

INPIT 鳥取県知財総合支援窓口



[http://chizai-portal.inpit.go.jp/
madoguchi/tottori/](http://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/)

鳥取県知財総合

検索

鳥取県発明協会



<https://tottori-hatsumei.or.jp/>

とっとりはつめい

検索

令和8年1月「INPIT 鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ

(開催時間は、いずれの会場も 13:00~16:00)

月日	場所（予約先）	相談担当	会場
1/6(火)	鳥取県発明協会 西部サテライト (TEL:0859-36-8300)	・田中弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 相談室
1/7(水)	倉吉市立図書館 (TEL:0858-47-1183)	・中西弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 第2研修室
1/8(木)	鳥取県発明協会 本部 (TEL:0857-52-5894)	・中西弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	1階 相談室
1/9(金) ※1/2から変更	鳥取商工会議所 (TEL:0857-32-8005)	・知財総合支援窓口 担当者	会議室 ※都度ご案内します
1/13(火) ※1/20から変更	鳥取県立図書館 (TEL:0857-26-8155)	・秋山弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 三二研修室
1/13(火)	倉吉商工会議所 (TEL:0858-22-2191)	・知財総合支援窓口 担当者	2階 相談室
1/14(水)	境港商工会議所 (TEL:0859-44-1111)	・知財総合支援窓口 担当者	2階 経営支援室
1/16(金)	米子市立図書館 (TEL:0859-22-2612)	・保坂弁理士 ・知財総合支援窓口 担当者 ・鳥取県よろず支援拠点	2階 研修室3
1/21(水)	米子商工会議所 (TEL:0859-22-5131)	・知財総合支援窓口 担当者	7階 賛助会員室 ※変更の場合有り
1/28(水)	中部商工会産業支援センター (TEL:0858-36-2868)	・知財総合支援窓口 担当者	1階 相談室

◆西部サテライトは、偶数月は弁護士、奇数月は弁理士が駐在します。

◆商工会議所、商工会の相談会は前日の12時までにご予約ください。

INPIT鳥取県知財総合支援窓口

相談会予約状況（随時更新）

INPIT鳥取県知財総合支援窓口とは

一般社団法人鳥取県発明協会がINPIT（独立行政法人工業所有権情報・研修館）から受託して、特許や商標などの知的財産に関するさまざまな悩みや課題について幅広く相談を受け付ける相談窓口です。各中小企業支援機関と連携して協働で支援をおこないます。



https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/consultation/consult_info/

お申し込み・連絡先【INPIT 鳥取県知財総合支援窓口】受託機関：一般社団法人鳥取県発明協会

・鳥取県発明協会 本部 鳥取窓口 ☎ 0857-52-5894 鳥取市若葉台南7-5-1

・鳥取県発明協会 西部サテライト 米子窓口 ☎ 0859-36-8300 米子市日下1247

✉ 共通：torimado@toriton.or.jp

三光株式会社

ECOで未来を創造する



本社・鳥取県境港市昭和町



潮見コンビナート 10号炉

わが社の自慢

山陰地方では最大規模の工場を有する、廃棄物処理企業です。廃棄物の中間処理はもとより、お客様が排出される廃棄物の収集運搬から一気通貫した、廃棄物処理のプロフェッショナルとして、さまざまな環境事業に取り組んでいます。廃棄物を資源にリサイクルし、地域や地球環境を守るため「地域にとってなくてはならない企業」として創造しつづけています。



担当者よりメッセージ

環境教育や廃棄物セミナーを通して、廃棄物処理などの企業活動をPRしています。小中学校への出前事業、WEBサイトやパンフレットなどで情報発信したり、環境ボランティアへの参加や地元スポーツチームへの協賛等を通して、三光のファンになってくださる方々を増やしていくよう取り組んでいます。

会社名	三光株式会社
代表者	代表取締役社長 三輪 昌輝
所在地	〒684-0034 境港市昭和町5-17
電話	0859-44-5367
FAX	0859-47-4532
URL	https://sankokk-net.co.jp/
業種	廃棄物処理業
業務内容	廃棄物の収集・運搬、中間処理リサイクル etc.
工場・支店	江島工場・潮見コンビナート（潮見工場・ウエストバイパス工場）・昭和工場・東日本営業部・中部営業所・鳥取支店・出雲支店・沖縄営業所他



収集運搬車両



出前授業の様子



スポンサーチームのスペシャルマッチ



令和7年 **12** 月 **22** 日（月） **17:00～18:00**

知財業務は天動説から地動説へ — AIが駆動させる知財の新時代

本講演では、弁理士としての深い実務経験と株式会社AI Samurai創業者として、スタートアップとしてM&Aでエクジットし、AI開発・提供の知見を併せ持つ白坂一氏が登壇します。知財分野におけるAI活用の歴史を概観しつつ、ChatGPT、Claude、Geminiといった生成AIを活用することで、人が創造的な判断に集中できるようになる「AI中心の実務」を具体的に解説。特に、明細書作成支援の高度化、発明創出支援、そして審査対応支援における具体的な実践事例と、貴社の知財戦略を未来型へ進化させるためのロードマップを提示します。

詳細はINPUTのHP



<https://inpitone.inpit.go.jp/seminar/493/>



◆申込締切：令和7年12月19日（金）17時まで

◆開催方法：オンライン（定員200名）

INPUT鳥取県知財総合支援窓口と 鳥取県信用保証協会との包括連携協定締結

INPUT鳥取県知財総合支援窓口（受託機関：一般社団法人鳥取県発明協会）は鳥取県信用保証協会様と包括的な連携を通じて地域活力の創出をめざすことを目的とした連携協定を締結しました。今後、互いの強みや専門性を活かしながら、企業における知的財産の活用促進に取り組み、地域経済の活性化に寄与すべく、共同で支援を行ってまいります。

令和7年11月12日（水）調印式



左から、鳥取県信用保証協会 会長 亀井 一賀 様
INPUT鳥取県知財総合支援窓口 事業責任者 山本 明良



令和7年11月22日(土)鳥取市文化センター 文化ホールにて第67回鳥取県発明くふう展並びに第25回鳥取県未来の科学の夢絵画展 表彰式・入賞作品展示会を開催しました。

発明くふう展には毎年応募していただける児童さんがおられ、大変うれしく思います。また、今年度の絵画展も沢山ご応募いただき、表彰式にも多くの入賞者にご出席いただきました。受賞された皆さま、おめでとうございます！



【主催者挨拶 鳥取県発明協会 高島会長】



【来賓挨拶 鳥取県商工労働部
経済産業振興監 佐々木 徹 様】

■ ■ ■ 鳥取県発明くふう展 ■ ■ ■



【取りつけ式自動車のドア用カバー】
鳥取市立日進小学校（鳥取市少年少女発明クラブ）
6年 横山 徳将 さん

雨の日に車のドアを開けたら雨が
入ってきたので、屋根があつたらい
いなと思って作ろうと思いました。



【鳥取県知事賞 受賞者インタビューの様子】



【はるかの時間と目をまもるタイマー】
米子市立箕輪屋小学校
5年 土井 悠楓 さん



【お父さんへプレゼント のび～る！？
一瞬で長さが測れる気持ちいいテープ台】
米子市立福米西小学校
4年 石原 楠大 さん





【雨雲吸い吸いレインボー】
鳥取市立大正小学校
4年 山口 桔平 さん



暗い絵にならないように、
虹を描きました。



【グリーン シティ】
北栄町立北条小学校
6年 小矢野 美心 さん



その他の入賞作品は
鳥取県発明協会HP
からご覧ください。



■ ■ ■ 入賞作品展示会

表彰式と同時に入賞作品展示会を開催し、来場の皆様にご覧いただきました。来年度も沢山のご応募をお待ちしております。



「とっとり産業未来フェス」に出展しました

令和7年11月3日(月・祝)、4日(火)の2日間、鳥取県主催【とっとり産業未来フェス】が米子コンベンションセンターにて開催されました。

鳥取県発明協会のブースにはこども向けワークショップ～かんたん！楽しい♪工作教室～「ミニクリスマスツリーをつくろう」の開催と、INPIT鳥取県知財総合支援窓口の紹介コーナーを設けました。多くの方にお越しいただき、誠にありがとうございました。



ご来場ありがとうございました！



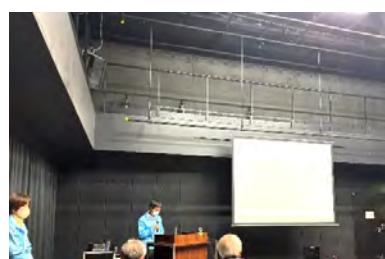
とっとり産業未来フェス 2025.11.3-4 in米子コンベンションセンター



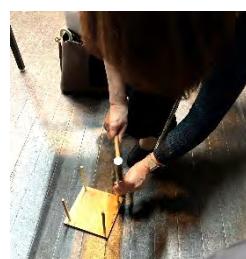
令和7年度 少年少女発明クラブ 中国ブロック内合同研修会

令和7年11月28日（金）、令和7年度少年少女発明クラブ中国ブロック内合同研修会がビッグハート出雲（島根県出雲市）にて開催されました。

この研修会は、少年少女発明クラブの効率的な運営や活動の充実を図ることを目的として、発明クラブ関係者の情報交換や指導方法の研究等を行うものです。出雲及び大社町少年少女発明クラブからの活動報告のあと、実技研修として「ピタゴラ装置作り」にチャレンジしました。他県の発明クラブへの取り組みを聞くことができ、今後の活動にとても参考になる有意義な研修会でした。



ビッグハート出雲



まずは土台づくりから



出雲少年少女発明クラブ
クラブ員が作られた
「ピタゴラ装置」

企業連携出前授業

北渕産業(株)／倉吉市立社小学校

【実施日】令和7年11月11日（火）
 【時間等】10:25-12:00 1コマ
 【講師名】中川 優広 様・中川 康太 様・吉川 璃香 様
 【対象】6年生 2クラス 56人
 【テーマ】未来へつなぐ環境への取組み

北渕産業(株)
吉川さん

中川社長

中川康太さん

まず発明協会から「発明楽」について説明をさせていただきました。続いて、北渕産業さんから事業紹介として、生ゴミを資源化する取り組みについて説明を受けました。生ゴミを液体肥料化する車を開発され、移動しながら肥料が作られるというものでした。また、近年竹藪の放置が増加しており、その解決策として竹を資源に堆肥を開発し、一般的な堆肥より軽くて吸水性の良いものができたそうです。続いて、実際に仕事で使われている大型ドローンを持ち込んでいただき、実物を観察しながら話を聞くことができました。海岸に流れ着いた沢山の漂着ゴミを、大型ドローンを使って運搬するというものでした。海岸には車も重機も入ることができないため、これまででは人の手によって運ばれていましたが、かなりの重労働でした。それが大型ドローンを使うことによって簡単に効率よく運搬することが出来るようになりました。この大型ドローンの開発には何度も試作を繰り返し沢山の時間とお金がかかったそうです。最後に小型ドローンの操縦体験をさせていただきました。操縦を希望した児童の皆さんにはヘルメットを着用し安全に注意しながら講師の指導のもと操縦の難しさと楽しさを体験することができました。

【「発明楽(はつめいがく)」とは発明を生み出す4つの発想スキル+ - × -】



- ・あんなに大きなドローンを初めて見て楽しかったです。ワクワクしました。
- ・地球を守るためにドローンを作ったり、生ゴミと竹から肥料を作っていることから、北渕産業さんはとても環境思いだということがわかりました。時間をとって貴重な物を持ってきてください有難うございました。
- ・北渕産業さんの取り組みがわかったし、地球のために行動していくすごいと思いました。
- ・大きなドローンでゴミを運ぶ動画を見て面白かったです。ゴミを減らしていきたいと思いました。
- ・自然のために動く入って凄いなと思いました。竹を活用するのは驚きました。
- ・私の祖母は野菜を作っているので肥料についてもっと詳しく知りたいと思いました。
- ・走りながら生ゴミを肥料に変える車は初めて知りました。工コな車をもっと調べてみたいと思いました。
- ・ポイ捨てされているゴミがあつたら拾ったり集めたりしたいと思いました。
- ・+ - × ÷で発明出来る事を知って凄いと思いました。いろんな問題を解決するには、「発明楽」が大事だと思いました。

- ・子供たちの目が輝いているように感じました。普段の学習では出会う事のない内容で、子供たちにとって貴重な時間だと思いました。有難うございました。
- ・働いている方の話を聞き、子供たちの将来に活かせると感じたので今後もよろしくお願いします。
- ・座学で学ばせたい事がたくさんあり、メモをとり授業に活かしたいと思いました。
- ・普段では体験できない内容なので貴重だと感じました。

企業連携出前授業

(株)バードワークス／米子市立河崎小学校

第
17
回

【実施日】令和7年11月20日（木）
【時間等】10:45-15:20 2コマ
【講師名】谷口 智一様・森 祐実様
【対象】5年生 2クラス 39人
【テーマ】ロボットを使ったプログラミング



(株)バードワークス
谷口さん 森さん

まず発明協会から「発明楽」について紙芝居を使って説明をさせていただきました。続いてバードワークスさんよりマックのパソコンの操作方法やSPIKEアプリについて説明を受けました。7グループに分かれて、まずは基本動作である前進、後退、右折のプログラム入力の練習を行いました。中には慣れている児童もいてあっという間に成功しているグループもありました。その後、椅子の周りを周回するプログラム作成のテーマが与えられました。最初にクリアしたはずの前進や右折も少しずれただけでもスムーズな動きが出来なくなり、どうして成功しないのか、グループでしっかりと話し合い、何度も何度もチャレンジを繰り返していました。周回がクリアできたグループには次の応用課題が出され、難しい問題にも楽しみながら取り組んでいました。パソコンの画面上ではうまくいくと思っていても実際に動かすと予想外の動きをすることがあり、四苦八苦する場面もありましたが、グループごとに全員で協力しながら取り組み、成功したときには自然と拍手が沸き起こり喜び合っていました。「もっとやりたい！」と意欲満々の児童の皆さんでした。



✿児童生徒の感想

- ・TikTokやYoutubeの編集が得意で、編集とプログラミングが似ていてやりやすかったです。
- ・プログラミングでロボットを動かす事にワクワクしてとても楽しかったです。またやりたいです。
- ・最初は難しかったけど、みんなと協力してできました。将来プログラミングを使う仕事をやってみたいです。
- ・頭をパンクさせるくらい頑張って、たったの1cmとかでもずれたらできないから、とても難しかったです。でも夢中になってしまってとても楽しかったです。
- ・何回も試行錯誤してやっとできた！っていう感じがとても楽しかったです。

✿先生の感想

- ・子供たちは難しいながらも、楽しみながら挑戦し、プログラミングを体験できていたと思います。チームの人数も3人で丁度良かったと思います。全員が体験し楽しむことが出来ました。
- ・素敵な授業を有難うございました。
- ・学校ではなかなか詳しく教えられないところを、わかりやすく面白く教えていただいてとても有難かったです。
- ・企業の方の専門的な知識をわかりやすく教えていただいたり体験させてもらえる事は、子供たちにとって貴重な経験だと思います。

企業連携出前授業

(株)ニシウラ／八頭町立八東小学校

第
18
回

【実施日】令和7年11月26日（水）
【時間等】10:35-11:20 1コマ
【講師名】倉信 直也 様・中原 真理 様
【対象】4年生 1クラス 15人
【テーマ】介護用品の特徴と構造を知ろう



(株)ニシウラ
中原さん

倉信さん

まず発明協会から「発明楽」について紙芝居を使って説明をさせていただきました。続いてはニシウラさんから紙おむつについての学習です。紙おむつには使う人の状態を考えて、テープ、パンツ、パットタイプなど沢山の種類があり、吸収機能と通気性がとても大切であると聞きました。紙おむつの材料となっている吸水ポリマーを透明なコップに入れ、そこに青い色をした疑似尿を入れてみました。すると、すぐにポリマーが疑似尿を吸水して青くて柔らかい塊ができました。これが、紙おむつの中で尿をした時と同じ状態であると説明を受けました。次は、介護食についてです。介護食の中から、噛まなくても良い煮込みハンバーグや舌でつぶせる肉じゃがなどを実際に試食してみました。匂いや柔らかさなどを観察しながら「おいしい」「食べやすい」など感想を言っていました。次は歩行器と車椅子の学習です。何故この構造になっているのか、それぞれの特徴の説明を受けたあと、実際に体験してみました。体験することによって、介護をする人、される人の立場にたって、誰もが使いやすいように沢山の工夫がされていることを理解することができました。



児童生徒の感想

・車いすや杖にもいろんな種類があることが分かったし、介護食も舌で押しつぶして食べるのや、歯茎で食べるものがあることを知れて嬉しかったです。思っていたより美味しかったです。

・もしあ母さんが年を取った時に、自分が教えてもらった事をもとにおむつを変えてあげたいと思いました。

・おむつの素材の凄さを知りました。将来絶対に役に立つと思うので地域の人々に知ってもらえるように私達も取り組んでいきたいです。車いすに乗ってみて、寝転んでいるみたいで座りやすかったです。

・「発明楽」にも興味がわいたので、自学で+ - × ÷を使って考えてみたいです。

・車いすの体験や介護食の試食、おむつの給水実験など、実体験を通して学べて良かったです。一つ一つ丁寧に分かりやすく解説してくださったので、子供たちも集中して聞き、メモをとり、教室では学んだことを用紙いっぱいにまとめました。

・専門的な方に聞くことで、子供たちの心に響き、体験したことはずっと心に残ると思います。

・とても貴重な時間になりました。有難うございました。

・「発明楽」の困ったなあ・をどうやったら解決できるのか考えていく思考は、発明に限らず子供たちの人生において大切な事の一つだと思いました。

先生の感想

「Jリーグ」



支援担当
田中 俊彦

子供のころからサッカー好きです。

中学、高校、大学は学校の部活で、社会人になってからはクラブに入り、40歳くらいまでサッカーをしていました。ポジションは主にフォワードで、少しだけサイドバックもやりました。

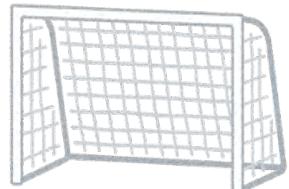
華々しい戦歴もいくつか？？？。



今回のテーマは、Jリーグです。

Jリーグは、1993年に日本初のプロサッカーリーグとして発足したことに始まります。当時は、10チームで、

- 1.鹿島アントラーズ、
- 2.ジェフユナイテッド市原、
- 3.浦和レッドダイヤモンズ、
- 4.ヴェルディ川崎（現. 東京ヴェルディ）
- 5.横浜マリノス（現. 横浜F・マリノス）
- 6.横浜フリューゲルス（現. 消滅）
- 7.清水エスパルス、
- 8.名古屋グランパスエイト
- 9.ガンバ大阪
- 10.サンフレッチェ広島



でした。

Jリーグ発足時、日本にもやっとプロリーグができたかという喜びの一方、日本のサッカーのレベルでプロリーグが上手く発展していくのかという疑問もありました。しかしながら、今やJリーグは1～3部（全60チーム）と拡大し、更にJリーグ入りを狙っているチームもたくさんあり、巨大なリーグに成長しました。全国の各地域にJリーグチームが存在するようになりました。

Jリーグ発足時の驚きは、世界的に超有名なジーコ（「白いペレ*」と呼ばれる）が鹿島アントラーズに加入したことです。まさか日本に、それもできたてのJリーグに、さらにそれまで2部にいたアマチュアチーム（最初、住友金属工業蹴球団に加入）チームに、ジーコが入ったのですから驚きです。しかも、40歳のジーコがJリーグで活躍している姿は驚きもあり、そのプレーが観られるのは最高でした。ジーコ効果は絶大で、鹿島アントラーズは強いチームになり、Jリーグ初年度の1stステージを制覇ました。

さて、Jリーグにおける個人的なファンチームは、浦和レッズです。約20年間さいたま市民であったこともあります、以前から魅力を感じていた浦和レッズに惹かれていき、浦和レッズを1番応援するようになりました。

最近、浦和レッズのJリーグでの成績があまりよくなく、すっきりしないシーズンが続いています。浦和レッズはビッグクラブと称され、人気が高く、熱狂的なファンが多いことが知られています。スタジアムで応援するファンの姿は、日本一と言われ、世界にも誇れる応援とも言われています。実際に、埼玉スタジアムに5万人くらいの観客が入り熱狂的な応援をしているその場を体験すると、声援で体が振動します。体が揺り動かされる声援、感動的です。来年こそは、Jリーグの優勝争いの中心になって欲しいです。

一方で、現在は鳥取県民でありますので、ガイナーレ鳥取を忘れてはいけません。当然ながら、ガイナーレ鳥取も応援しています。ガイナーレ鳥取は、2011年、J2に参入しました。今ではJ2にいたことを知らない人が多いと思います。2014年からJ3リーグとなってしまい、J3が定位置となった感が否めません。最近は、年々チーム力が上がっているように感じますが、当然、他のチームも努力しており、上位争いに加われない状態です。突出した選手や、優秀な監督を招聘する必要があるのでしょうが、そのためには、お金が必要です。弱小クラブですし、資金的な余裕は無さそうです。誰か巨額の資金提供してくれる方がいらっしゃらないかなか…と期待しています。

皆さん、ぜひAxisバードスタジアム（鳥取市）に足を運びガイナーレ鳥取の応援をしましょう。少し小さいですが、サッカー専用スタジアムであり、観戦しやすいですよ。



前回ここで、ワールドカップのお話をしました。そのときは、日本がワールドカップ予選を戦っている状況でした。見事、日本は出場権を得て、来年のアメリカ、カナダ、メキシコで開催される北中米大会に出場します。

サッカーファンにとってワールドカップは最高最大の大会で、4年に一度のお祭りでもあります。日本戦だけでなく、観戦したい国のチームはたくさんあります。今からワクワクする、楽しみな大会です。ただ、時差があるので、夜中、早朝の時間帯になると生中継を観るのは辛い点が残念です。

日本代表チームの目標は優勝です。

次回ここで、優勝を報告できることを期待し、大きな夢を見たいと思います。



【ミニ知識】

・ペレ

ブラジルのサッカー選手。「サッカーの王様」と呼ばれており、史上最高のサッカー選手と評されている。15歳でデビュー。ブラジル代表のエースとして3度のFIFAワールドカップ優勝。2度のクラブ世界一を経験。

2025年1月1日から適用の新基準です！



類似商品・役務審査基準 国際分類第12-2025版対応

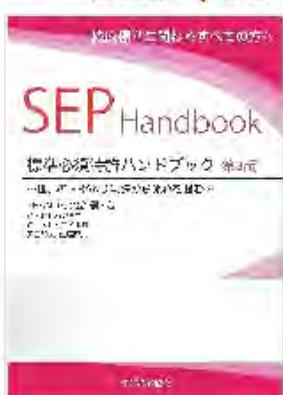
特許庁 編 A4判 全944頁 予価4,180円（本体3,800円）

2025年2月28日発行予定 ISBN978-4-8271-1413-3

商標登録出願の際は指定する商品または役務の名称を示す必要があり、具体的な商品名または役務名をこの「類似商品・役務審査基準」に基づいて願書等に記載しなければなりません。本書は、出願人等において、出願や調査等に指定する商品または役務の名称を示すため、商標権の範囲を調査する必要不可欠なツールになっています。2025年1月1日から適用が開始された国際分類第12-2025版に対応しています。

鳥取県発明協会 会員価格：3,344円（税込）

SEPやFRANDをめぐる時代の潮流を理解できる一冊！



標準必須特許ハンドブック 第3版

FRAND研究会 編・著 A5判 全480頁 定価3,960円（本体3,600円）

2025年1月23日発行 ISBN978-4-8271-1410-2

AI等の技術革新に伴い、新製品・サービスが次々と生み出される近年において、標準規格は研究開発への投資効率や関連市場の形成、ユーザーの利便性向上に寄与する一方、その背後には多くの特許権が存在し、標準必須特許(SEP)に係る訴訟が世界中で頻発しています。本書第3版は、最新の技術トレンドやコネクテッドカーのSEP問題、世界各国のガイドライン、判例等を詳述し、各国の司法・行政機関の取組も紹介しています。

鳥取県発明協会 会員価格：3,168円（税込）

特許事務所60年の経験・ノウハウの発展



競争力を高める特許調査分析～つながる特許調査分析～

弁理士法人志賀国際特許事務所 知財実務シリーズ出版委員会 編

A5判 全428頁 定価3,520円（本体3,200円）2024年12月19日発行

ISBN978-4-8271-1411-9

企業の競争力を高めるために無形資産である知財資産の活用が重視され、特許調査分析の役割も増しています。本書は「つながる特許調査分析」をテーマに、志賀国際特許事務所がこれまで培ってきた実務経験に基づき、特許調査分析を出願権利化等の知財活動との共創に発展させるものです。企業の知財部門や特許事務所がスキルを向上させ、産業の発展に貢献することを目的として、特許調査の基礎から企業分析のための事例、報告書の例に至るまで幅広く紹介しています。

鳥取県発明協会 会員価格：2,816円（税込）

COMING SOON

◆令和6年改正 知的財産権法文集 令和7年4月1日施行版

◆知的財産 管理&戦略ハンドブック 第3版

鳥取県発明協会の会員様は 発明推進協会
発行の書籍が 20%OFFになります。

【書籍申し込み・入会お問い合わせ】

一般社団法人鳥取県発明協会

電話：0857-52-6728 E-Mail：hatsu@toriton.or.jp

鳥取県特許関係情報（令和7年11月）

◆特許公報目次・実用新案登録公報目次◆

出願人氏名	発明の名称	公報番号	出願番号	出願日
アイコンヤマト株式会社	測量支援装置及びそのプログラム	2025-174735	2024-081282	2024/5/17
株式会社LIMNO	携帯端末装置およびプログラム	2025-165061	2024-068915	2024/4/22
株式会社カンダ技工	氷頭周り切断分離装置	2025-174730	2024-081269	2024/5/17
公立大学法人公立鳥取環境大学	リモネンによるゴムの軟化方法	2025-169667	2024-074602	2024/5/2
国立大学法人鳥取大学	リバーゼ活性阻害用組成物	2025-168501	2025-146295	2025/9/3
国立大学法人鳥取大学	気管チューブ挿管補助用のスタイルット	2025-171669	2024-077249	2024/5/10
国立大学法人鳥取大学	進行性核上性麻痺の診断マーカー	2025-172362	2024-077832	2024/5/13
日本セラミック株式会社	超音波送受信器	2025-171045	2024-076011	2024/5/8
有限会社姫田石材店	花立用花支持具	2025-169670	2024-074614	2024/5/2
有限会社河島農具製作所	走行レバー装置	特-07763525	2024-112733	2024/7/12

◆商標登録状況◆

商標権者	文字商標	登録番号	出願番号	指定商品
プリリアントアソシエイツ株式会社	PINKSTAR	6980067	2025-005144	第30類
イワドベース合同会社	バリンボウキ	6982514	2025-021572	第21類
イワドベース合同会社	ぱりんぼうき	6982515	2025-021585	第21類
丸京製菓株式会社	どら吉	6983349	2025-013854	第30類
丸京製菓株式会社	どらきち	6983350	2025-013855	第30類
壹橋 航平	AODORI-LIFE	6984088	2025-034472	第28類
有限会社ビーエムステーション	今日から腸活宣言	6984289	2025-030318	第5類
西浦 将彦	LAFITA	6985281	2025-032301	第12類
塙原 歳現	PRECIOUS BRAINS	6987331	2025-033991	第14類 第18類 第25類 第26類
株式会社日本きのこセンター商事		6988001	2025-041183	第29類 第31類



※詳細は公報にてご確認ください。

一般社団法人鳥取県発明協会

会員募集中!!

鳥取県発明協会は発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及などを通じて、これらに関係するいろいろなサービスを提供し、地域社会に貢献することを目的として活動しています。このような当協会の活動趣旨にご賛同いただける方々に、会員という形で協会の運営にご協力をお願いしています。

種別	年会費	対象期間	会員様特典
法人会員	一口 / 15,000円	4/1 ~ 翌年3/31	① ~ ⑤
個人会員	一口 / 6,000円	4/1 ~ 翌年3/31	① ~ ②

会員様特典

①会報等を無料送付（毎月）

- ・機関誌「知財とっとり」 (一社)鳥取県発明協会発行
- ・月報「はつめい」 (公社)発明協会発行

②(一社)発明推進協会の会員向けサービスの利用

- ・刊行物等の値段が20%引き
- ・会員専用ホームページの閲覧

③つきいち検索サービス（希望される法人会員のみ）

- ・ご希望のキーワード群（最大3群）を登録していただき、J-Platpatを使用して検索した結果（リストのみ）を毎月無料送付（公報のプリントアウトは有料）

④当協会ホームページにバナー広告を掲載（希望される法人会員のみ）

⑤機関誌「知財とっとり」の企業PRのページで会員の紹介（希望される法人会員のみ）

《お問合せ・お申込み先》

一般社団法人鳥取県発明協会

〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7丁目5番1号

電話: 0857-52-6728 FAX: 0857-52-6674 E-mail: hatsu@toriton.or.jp



年の瀬も迫り、今年も残りわずかとなりました。
本年も格別のご厚情を賜り心より感謝申し上げます。
誠に勝手ながら当協会は下記の日程を年末年始の休業期間とさせていただきます。
何卒よろしくお願い申し上げます。

◆2025年12月27日（土）から2026年1月4日（日）まで◆

来年もどうぞよろしくお願ひいたします。

鳥取県発明協会 伊藤